

仙台市議会  
 そう うん  
**蒼雲の会**  
 市議会活動レポート

2021年  
春号

仙台市議会議員  
(泉区)

<sup>あびこ</sup>  
**安孫子雅浩**

発行/蒼雲の会・編集/安孫子雅浩

〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目7-1

TEL 022-214-8568 FAX 022-714-2320



## 『令和3年度も覚悟してまいります』

新年度は緊急事態宣言の中で始まり、コロナ禍の真ん中で私たちの不安な日常が強いられています。

町内会活動も学校行事も限られ、お花見も楽しめない2年目の4月が残念でなりません。

市議会は臨時会、全員協議会、防災対策会議などコロナ禍への対応に緊張する日々であります。新年度もコロナとの戦いを覚悟して臨んでまいります。

先月まで開かれた市議会定例会では、新たな仙台市の10年計画、コロナ対策、そして8月の市長任期満了も絡んで様々な質疑が行われました。ワクチン接種は供給量に課題があり、具体的なスケジュールは未定です。

本レポートの2面から7面では、私の会派代表質疑ならびに予算審査総括質疑の概要をご報告致します。8面では泉区の主な新年度事業をご紹介致します。

市民皆さんからのご意見ご要望が会派・蒼雲の会の活動力です。本レポートを御覧いただき率直なご意見ご要望をどうぞお寄せください。

会派 蒼雲(そううん)の会代表

<sup>あびこ</sup>  
 安孫子雅浩 拝

### 新型コロナウイルス感染症に対応した相談窓口

#### ●ワクチン接種コールセンター

☎ **0570-055-670**

受付時間 全日 8:30～19:00

感染防止 思いやり宣言

**STOP!**  
**コロナ**

仙台 感染症対策・地域経済復興プロジェクト

#### ●健康電話相談 (24時間受付) ☎ 022-398-9211 FAX 022-200-2965

#### ●時短要請関連事業者支援金

専用ダイヤル (受付 平日9:00～17:00) ☎ 022-263-8833

#### 「新型コロナウイルス感染症 特設ページ」



#### ●経済支援情報



経済支援情報

- ▶ 個人向け
- ▶ 事業者向け

#### ●感染症対策動画



## 令和3年 第1回定例会

## 会派代表質疑 2月16日(要旨)

環境基本計画で掲げる  
「脱炭素都市づくり」について

**市長** 自然災害の増加など、気候変動による影響が深刻化する中で、次期計画では、2050年に温室効果ガス排出量を実質ゼロとする、いわゆるゼロカーボンシティを目指し、世界的に喫緊の課題である地球温暖化対策に率先して取り組むこととしている。

このため、本計画に掲げる目標や方向性を皆様と共有し、脱炭素社会の構築に向けた機運の醸成を図るとともに、各主体の持つ力が最大限発揮され、連携・協力しあうことで相乗効果が生み出されるよう、鋭意取り組んでいく。

介護施設利用者や自宅療養中の  
方々へのワクチン接種について

**健康福祉局長** 介護施設利用者や自宅療養中の方などは、個々の状況に応じた対応が必要と認識している。施設利用者については、各施設の嘱託医等のご協力を得ながら、また自宅療養中の方については、訪問診療を担う医療従事者等のご協力を得ながら、接種を行う体制の構築が必要と考えており、仙台市医師会など、関係機関のご協力をいただきながら対応していく。

郡市長の任期満了も8月となりあらためて  
奥山前市長の実績への評価について

**市長** 奥山前市長は、現行の基本計画を策定し、思い描いたまちの実現に向けて歩み出そうとした時に、東日本大震災が発生し、復旧・復興を最優先に市政の舵取りに当たられた。私は、奥山前市長が復興への道筋を付け、また東西線の整備など、復興の先のまちづくりも見据えた取り組みの上に立って、この3年半の間、市政運営に当たってきた。

新たな10年の総合計画・実施計画の  
着実な推進と財源確保について

**市長** 実施計画の策定においても挑戦の視点を重視し、海辺の賑わい創出や防災環境都市の推進など本市の個性を活かした施策に加え、計画の推進に要する財源確保に向けては、不断の事務事業の見直し等のもとより、イノベーションを生み出し、税源涵養につなげる施策や、デジタル技術の活用による業務効率化など、歳入歳出両面にわたるチャレンジを進めていく。



## コロナ対策の経済施策第6弾について

**経済局長** コロナ後の経済施策としては、感染状況が一定程度落ち着いてきた段階で、商店街の割増商品券発行事業を実施するほか、新年度の事業としては、業態転換やビジネスモデル変革などの新規プロジェクトにチャレンジする事業者を支援する「中小企業チャレンジ補助金」制度を創設することとしている。今後、多くの事業者がこのコロナ禍を乗り越え、前向きに取り組む事業者を後押しできるよう、様々な角度から経済施策を実施していきたい。

## 代表質疑 (項目と答弁の要旨) 2月16日

新たな地域づくり  
パートナープロジェクトについて

**市長** 少子高齢化の進展などによって、地域の課題が多様化・複雑化し、さらに現下のコロナ禍によって地域活動が一層の制約を受ける中において、このプロジェクトは、多様な主体が相互に繋がって、ともに課題の解決を図ることを目指すもの。

このプロジェクトを通じ、地域住民の皆様が多様な主体と協働の輪を広げながら、様々な課題解決に向かう「地域力」を一層発揮していかれることを目指して、取り組んでいきたい。



将監団地入り口交差点(泉消防署4号線バイパス)の停止線を変更して狭あい感が改善されました

介護サービス事業者への  
支援策について

**健康福祉局長** 昨年の緊急事態宣言が発令された時期には、市内の通所系サービス事業所などにおいて利用の減少が見られたが、その後は、各事業所で安心して利用いただけるよう感染防止対策の徹底に努めたこともあり、例年と同程度まで回復している。感染の収束を見通すことができない中、地域で高齢者を支える介護サービスが継続されるよう、引き続き、利用の動向の把握に努めるとともに、介護報酬改定の効果も踏まえつつ、必要な検討を行っていく。

新たな時代環境に適応した市役所  
組織と人員体制のあり方について

**総務局長** 本市が持続可能な都市経営を実現していくには、行財政運営の更なる効率化を図り、社会情勢の変化に伴い多様化する行政需要に対して、的確に対応できる組織及び人員体制を構築していくことが重要であると考えている。

新年度に策定する新たな市役所経営プランにおいては、これまで取り組んできた民間活力導入や事務事業見直しを加速化させつつ、行政デジタル化と合わせたBPRにも新たに取り組むなど、徹底した業務効率化を進めていく。



## フレイル(虚弱)予防の重要性について

**健康福祉局長** 高齢者の心身・認知機能の低下を防ぐためには、運動や人との交流が大切であり、特にコロナ禍においては、感染拡大防止対策を講じたうえで、そうした機会を作ることが大変重要と認識している。新年度からは、地域で活動するグループへ健康運動指導士等を派遣し、活動場所や参加者の状況などに合わせた運動メニューを提案し、活動の活性化と運動の継続を支援することを予定している。





## 今時の、子どもたちの読書活動の大切さについて

**市長** 子どもたちにとって、読書は、知的な学びを深めるとともに、豊かな人間性をはぐくむ機会でもある。多くの書物の中から自分が読みたい本を手に取り、その紙の感触、手触りというのを感じながら読み進めるということは、子どもたちの五感を刺激し、また、読書意欲も高めることにつながると考えている。

今後とも、各学校において工夫を凝らした読書活動ができるよう努めるとともに、図書館における



児童書の充実や、図書館の利用方法を学ぶ公共図書館利用学習の実施など、子どもたちがより一層、本に親しむことができる環境づくりをつくっていく。

## 区役所への「おくやみコーナー」窓口の開設について

**市民局長** 死亡に伴う各種手続きでは、ご遺族の方に区役所・総合支所における複数の窓口を回って頂くなどのご負担をおかけしている状況にあり、これら手続きをできるだけワンストップで受け付けることができるよう、専用の窓口の設置に向けて、現在、関係部局との協議を進めている。

来年度まずは1つの区で試行的に実施して、市民の皆様にとってご負担が少なく、かつ利便性の高い窓口となるよう鋭意取り組んでいきたい。

## 文化芸術振興に対する本市の姿勢について

**市長** 文化芸術は、人々の生活を豊かで彩りあるものとするとともに、まちに大きな魅力と活力をもたらすものとする。

本市では、音楽の都「楽都」、演劇の都「劇都」を掲げるなど、各般の文化振興施策に取り組んできたが、こうして地域に培われた文化芸術の力は、東日本大震災や今般のコロナ禍のような苦難の時にあっても、心を癒し、人々の絆を強固にするという大きな役割を果たすものと認識している。

人々に希望を与え、まちの活力の源泉となる文化芸術活動の継続、発展のために、今後とも、力を尽くしていきたい。

## 子どもの遊びの環境づくりについて

**子供未来局長** 子どもたちがのびのびと体を動かしながら様々な遊びに触れることは、心身の健やかな成長を促すとともに、自ら考え、工夫する楽しさの気付きや、前向きな意欲の醸成にもつながる大切なものと認識している。また、世代間の交流は子どもの成長とともに、高齢者の生きがいにもつながるものと捉えており、こうした視点も大切にしながら、遊びの環境の充実に向けて検討していく。

## 新たな民生委員協力員制度の導入について

**健康福祉局長** 少子高齢化の進展等による支援対象世帯の増加・相談内容の多様化等により、民生委員児童委員の皆様の活動は一層複雑となり、また、委員の高齢化も進んでいるものと認識している。

こうしたことから、委員の負担を軽減するとともに、民生委員児童委員活動に対する理解を深めていただき、担い手のすそ野を広げることなどを目的として、見守りや声掛けなどの活動をサポートする協力員を配置する取り組みを、本年秋頃を目途に、各区2地区程度での開始を想定し、試行する。

## 下水道管路施設の維持管理業務 への民間委託導入について

**建設局長** 現場の維持管理業務を担う職員の減少が見込まれている中、下水道管路施設の適切な維持管理継続のため、業務を民間委託化する。これまで個別に発注していた清掃や緊急修繕等を一括で委託することにより、業務の一元化と効率化による市民サービス水準の維持・向上を図ることを目的に、若林区で先行的に実施していく。

## 市営バス・地下鉄の 事業見通しについて

**交通事業管理者** 市バス・地下鉄の乗車人員は、令和2年4月、5月は前年比で半数程度まで落ち込んだが、6月以降徐々に増加し、10月には8割超まで回復し、現在まで続いている。

こうした令和2年度下期の状況を踏まえ、令和3年度は、令和2年度当初予算比で85%程度的人员・収入を見込んでいるところであり、令和3年度においても、依然として大変厳しい経営状況が続くものと認識している。

## 水道事業の「みやぎ型管理運営方式」 導入と安全安心な水の確保について

**水道事業管理者** 県においては、3月に優先交渉権者が決定された後、県議会における議決を経て、令和4年4月から事業が開始される予定と伺っている。今後、受水市町の意見を的確に反映していただくとともに、市民への十分な説明を尽くすよう、改めて求めていくことなどにより、安全安心な水を安定的にお届けするという水道事業者としての責務を果たしていきたい。

## ガス事業の民営化について

**ガス事業管理者** 応募者には、今のガス局の水準を詳細にお伝えした上で、事業提案を提出いただきたいと考えているが、今般の緊急事態宣言の影響により、提案書の提出期限を3月末まで延長することとした。安全安心なガスの供給は公営か民営にかかわらず、ガス事業者としての責務であり、事業継承者にこれまでの経験やノウハウを確実に引き継ぐなど、事業譲渡後も、お客様に安心してガスをご使用いただけるよう取り組んでいきたい。



会派から郡市長へコロナ感染対策の緊急要望  
(藤本副市長) 3月26日



インターンシップ大学生と泉区長を訪問。県外から学院大に入学した兩名と2ヵ月間活動。将来の政治の主役たちを応援(写真時はマスク外す)。

## 仙台市総合コールセンター

☎ 022-398-4894

年中無休／平日8時～20時・土日祝日8時～17時

市政に関する一般的な問い合わせをワンストップで回答します。

# 令和3年 第1回定例会 予算等審査特別委員会 総括質疑

## 深刻な少子化への対策について

**質問)** 歯止めがかからない本市の少子化の進行について認識を伺う。

**答弁)** 少子化の進行は、親世代の人口減や、未婚化・晩婚化等を背景とし、社会経済に広範な影響を及ぼしているものと受け止めており、とりわけ、核家族化や地域のつながりの希薄化を踏まえ、子育ての負担や不安に寄り添った、総合的な相談支援や、アウトリーチを含む切れ目のない支援の更なる充実が肝要と認識している。

## 孤立孤独化の問題について

**質問)** 地域において深刻化する世帯の孤立孤独化への認識を伺う。

**答弁)** 昨年度実施した地域の福祉に関するアンケートでは、地域との関わりについて、「ほとんど関わりがない」との回答が前回調査より増加するなど、地域の間人関係の希薄化が進み、世帯の孤立化が進行していることを懸念している。新年度に向けて策定を進めている「せんだい支えあいのまち推進プラン」のもと、地域における支えあい活動の一層の推進を図っていく。

## 本市の人口減少対策について

**質問)** コロナ禍の今を人口流出が続く東北・仙台を一転させて、流入増に切り替えるチャンスと捉えるべきではないか。

**答弁)** 震災後、本市は東北各地から人口移動の受け皿となり、東北の拠点都市として一定のダム機能を果たしたところだが、一方、就職を機とする東京圏への人口流出は依然大きな課題であり、コロナ禍による首都圏から地方への意識の高まりを逃すことなく、都市間競争に打ち勝っていく、攻めの取り組みが重要と認識している。



## 散歩しやすいまち仙台の推進について

**答弁)** 安全安心にも配慮しながら、都心部の道路や公園等に休憩施設や市民の活動・交流の拠点等を設置し、民間事業者とともに新たな賑わいを創出することで、高齢者や子育て世代など、あらゆる年代の方々が気軽に憩い、生き生きと活動できる、都心づくりを進めていく。



## 勾当台・定禅寺通 エリアビジョンの実現について

**答弁)** 勾当台・定禅寺通周辺は、多くのイベントが開催される市民広場や、杜の都のシンボルロードである定禅寺通などが連なっており、豊かな緑やゆとりある雰囲気有する、本市を象徴するエリアである。ビジョンに掲げる理念や施策の方向性を関係する事業に十分に反映し、有機的に連動させることでエリアの魅力を高め、内外から選ばれる都心の実現につなげたい。

## 県民会館移転後の跡地利用について

**答弁)** 周辺エリアの活性化はもとより、都心への民間投資の呼び込みや都心全体の回遊性といった観点からも、本市のまちづくりにおいて非常に重要なテーマであると私自身、強くとらえている。このような考えのもとで、跡地の利活用が杜の都を象徴するこのエリアで、仙台らしい新たな価値を生んで魅力を高めていくことにつながるように、宮城県との協議を進めていきたい。

**(項目と答弁の要旨) 3月10日****市民の健康増進への取り組みについて**

**答弁)** 平均寿命が延びる中で、自立した生活を送ることができる健康寿命の延伸は重要な課題であり、その実現のためには、市民一人ひとりが自ら健康づくりに取り組んでいくことができるよう、継続的に体を動かす習慣を身につけていただくことが重要と考えている。

**会計年度任用職員について**

**質問)** 会計年度任用職員(任期1年の非常勤)が市長部局に2千人近くもおり、保健師や相談員など専門職にも多いのは問題では。

**答弁)** 今後とも、正職員を中心とする業務執行体制を基本としつつ、定員管理の適正化も図りながら、多様化・複雑化する行政需要に的確かつ効率的に対応していくため、任用職員制度を効果的に運用していく。

**経済成長戦略の改訂  
(コロナ対策)の視点について**

**答弁)** 「地域経済の再生と変革」を新たな視点に加え、業態転換やビジネスモデルの変革などの地域企業のシフトチェンジを重点的に支援しつつ、地域経済再生の視点から、事業者の皆様の事業継続を下支えしていく。

**郡市長が目指す  
「世界から選ばれるまち仙台」について**

**答弁)** 新年度においては、デジタルマーケティングの導入を進めるとともに、SNSや動画などを用いた継続的な情報発信を行っていく。これらの取り組みは、アフターコロナにあって、世界中で交流人口の獲得に向けた激しい都市間競争が再開された際にも、いち早く仙台・東北を打ち出していくことができるよう、万全の準備をしていくもの。

**教員大量採用時代の課題について**

**答弁)** 新卒の採用者の不安を軽減し、業務に馴染むことができるよう、配置予定校において実務を経験できる研修を、この3月から新たに導入している。今後も教員の実務と魅力を実感できる取り組みを進め、資質と能力と意欲を備えた人材の確保に取り組んでいく。

**誇れる教師像の発信こそ  
本市に今必要なことではないか**

**答弁)** 教員は、未来ある子供たちに真剣に向き合い、触れ合った多くの時間で成長を実感し、それらが大きな充実感につながる、魅力にあふれる職業と考えている。教員という、人を育てる仕事のやり甲斐、誇り、喜びをしっかりと発信していきたい。

**3つの大きな選挙(市長・知事・国会)  
への人手の確保について**

**答弁)** 選挙は、多くの人手に頼らなければならない事務作業となるが、コロナ禍では有権者のみならず、選挙事務従事者の感染防止対策を講じるため、人員の配置に一層の工夫が必要であると考えている。必要な人員については、日頃から活動を共にしている選挙啓発ボランティアなどの若い世代の意見なども参考としながら、募集方法の簡略化や前倒しも検討するなど、確保できるよう努めていく。

**公園愛護協力会の現状と課題について**

**答弁)** 現在、市内の公園1,804カ所のうち、7割強の1,312カ所で公園愛護協力会が結成されており、除草や清掃、公園によっては花壇づくりによる美化活動など、公園の良好な環境づくりにご協力いただいている。近年、公園愛護協力会は、会員の高齢化や担い手不足により、場合によっては解散する団体があることなどが課題となっている。

## 泉区内の今年度主な事業

### 《学校教育施設整備》

- 黒松小学校（校舎増改築設計） 23,642 千円
- 七北田中学校（校舎増改築設計） 9,806 千円
- 七北田中学校（校舎増改築） 328,720 千円
- 体育館トイレ改修（ひろびろトイレ）

【工事】 鶴が丘小 松森小 根白石小 将監東中 南光台東中 根白石中

【設計】 向陽台小 将監小 向陽台中 将監中 加茂中 住吉台中

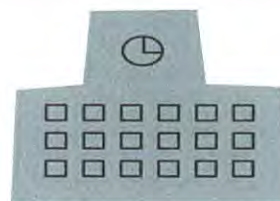
- 校舎トイレ改修

【工事】 将監中 長命ヶ丘小

【設計】 泉ヶ丘小

- 個別洋式化工事

小学校 4 校 中学校 4 校予定



### 《市民センター整備》

- 将監市民センター建設（将監地域複合施設） 808,882 千円
- 南中山市民センター大規模修繕 34,264 千円
- 高森市民センター大規模修繕設計 14,440 千円

### 《コミュニティセンター整備》

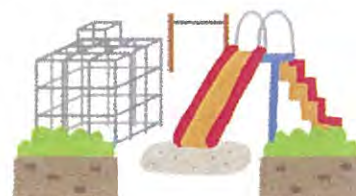
- 虹の丘コミュニティセンター大規模修繕 86,215 千円
- 鶴が丘コミュニティセンター大規模修繕設計 7,788 千円
- 住吉台コミュニティセンター大規模修繕設計 7,344 千円

### 《集会所建設補助（修繕）》 21,706 千円

・ 将監中央集会所・松森台集会所・桂二丁目集会所・七北田集会所・高森七丁目集会所

### 《公園整備》

- 七北田公園（園路広場等整備（トイレ改修）） 35,750 千円
- 真見沢公園（園路広場等整備） 4,000 千円
- 長命ヶ丘公園（園路広場等整備（トイレ改修）） 6,400 千円
- 将監ふれあい公園（基本設計） 7,482 千円
- 松陵緑地（急傾斜地崩壊防止対策等（調査設計）） 5,500 千円



### 《橋りょう整備》

- （仮称）新馬橋（橋りょう整備） 260,000 千円
- 泉中央駅ペDESTリアンデッキ（補修工事）（再掲） 136,000 千円

◎ 泉区役所庁舎の整備スケジュール（年度内に民間事業者を公募選定）

そうん

蒼雲の会会派室

TEL 022-214-8568 FAX 022-714-2320

E-mail : souun-no-kai@ve.cat-v.ne.jp

泉区事務所

〒981-3106 泉区歩坂町3-12

TEL 022-373-6052 FAX 022-373-6052

E-mail : abiko\_masa@i.softbank.jp

ホームページ : <http://www.abiko-sendai.net/>

あびこ雅浩 Facebook

